令和5年度岩泉町立岩泉小学校まなびフェスト



PEPTALK(ペップトーク)とは、 相手のやる気を引く出す言葉かけのこと。

学校の取組

- 「わかった」「できた」が実感できる授業を展開します。
- ※ 児童アンケート(1.2 学期末)「授業の内容がよく分かりますか」(国・算) の肯定回答 90%以上
- 2 学年に応じた家庭学習の習慣を身に付ける取り組みを行 います。※家庭学習定着週間(6.12月)のがんばりカード(目標時間等取組 達成率80%以上) ※児童アンケート(1.2学期末) 肯定評価80%以上
- 3 本に親しみ、望ましい読書習慣を身に付ける取組を充実さ せます。
- ※ 年間読破目標達成率80%以上(1・2年70冊、3・4年50冊、5・6 年30冊かつ3000ページ)
- 4 自分から進んで元気なあいさつができるように指導しま す。
- ※ 児童アンケート(1.2 学期末)「いつでも、どこでも、誰にでも、自分から 進んであいさつすることができている」の肯定評価90%以上
- 5 前向きな言葉かけによる信頼関係の構築に努め、児童の 白尊感情を育みます。
- ※ 児童対象自己肯定感アンケート(1,2学期末)「自分にはよいところがある」 の肯定評価90%以上
- 6 縦割り班活動などの異年齢集団活動を充実させ、自己有 用感を育みます。
- ※ 児童アンケート(1,2学期末)肯定評価80%以上
- 7 運動に親しみ、技術の習得や体力の向上に進んで取り組 む活動を充実させます。
- ※ マラソン、水泳、縄跳び各取組カード達成状況肯定評価 80%以上
- 8 「早寝・早起き」「食育」など健康的な生活習慣を育む取 組を行います。
- 9 メディアコントロールの習慣や情報モラルを身に付ける 指導を充実させます。
- ※ 60 プラスチャレンジカード取組達成状況肯定評価 80%以上
- ※ 実態に即した情報モラル指導を学期に 1 回以上行う

(教職員肯定評価 80%以上)

岩小キッズの合言葉(令和5年度版)

『元気な あいさつ』『進んで 学習』『みんな なかよし』

めざす子どもの姿

みずから学ぶ子ども(知)

- 〇問題を解決するために必要な知識・技能を身 に付ける。(知・理)
- 〇自分の考えを表現する。(思・判・表)
- 〇主体的にねばり強く学習に取り組む。(学・人)

家庭の取組

- 家庭学習が習慣化するよう、家庭での学習環境(勉強する場 所、時間、声かけ、確認等)を整えます。
- ※ 保護者アンケート(1,2学期末)による肯定的評価80%以上
- 2 家庭で読書の時間をつくります。
- ※ 保護者アンケート(1,2学期末)による肯定的評価80%以上

思いやりのある子ども「徳」

- 〇かけがえのない命を大切にした生活を送る。 (知•理)
- 〇相手の気持ちを想像し、望ましいかかわり方を 考える。(思・判・表)
- 〇よりよい集団生活に向けて、他者と協力する。 (学•人)

- 3 家庭内でも、お互いに明るいあいさつを交わしあいます。
- ※ 保護者アンケート(1,2学期末)による肯定的評価80%以上
- 4 自己肯定感を育むことを意識した前向きな言葉かけを心が けます。
- ※ 保護者アンケート(1,2学期末)による肯定的評価80%以上

身体をきたえる子ども「体」

- ○健康に過ごすための生活習慣の理解と基礎的 な運動技能を習得する。(知・理)
- る。(思・判・表)
- 〇健康な心身を育むために、めあてに向かって、 最後まで粘り強く取り組む。(学・人)

<注>

- ※(知・理)⇒知識・理解
- ※(思·判·表)⇒思考力·判断力·表現力
- ※(学・人)⇒学びに向かう熊度・人間性

- 5 体を動かす機会をつくり、励ましたり、見守ったりします。
- ※ 保護者アンケート(1,2学期末)による肯定的評価80%以上
- 6 メディア利用について、家庭の約束を決め、守られるよう 声をかけます。
- ※ 保護者アンケート(1,2学期末)による肯定的評価80%以上

岩小キッズのネット・ゲーム宣言「子どもの宣言」(令和5年度版)

- 1 使えるのは、午後8時30分までとします。
- 2 自分や他の人が言われていやなことを言ったり、書いたりしません。
- 3 自分や他の人の大切な情報をのせません。
- 4 おうちの人と決めたきまりや時間を守ります。
- 5 やるべきこと(宿題など)をやってから使います。
- 6 使っていて、困ったときは大人に相談します。



